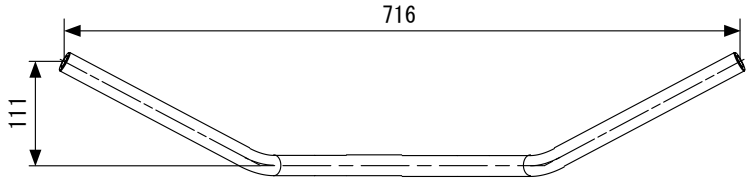
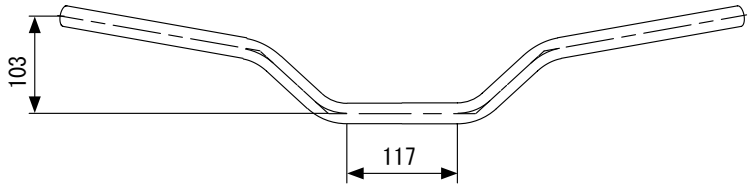
アルミステアリングハンドル（ロータイプ）取扱説明書

製品番号	06-01-2523（マットシルバー） 06-01-2524（マットブラック） 06-01-2526（マットゴールド）

適応車種	ジクサー（NG4BG-100001 ～）



※ハンドルパイプ径 22.2mm（参考内径 14mm）
※ハンドルバーエンドは汎用品、参考内径 14mm が使用可能なタイプをご使用下さい。



注意
※他社製品のバーエンドで内径 14mm 対応と記載があったとしても、必ずしも取り付け可能とも限りません。
ハンドル内径 14mm ですがパイプは多少個体差があり、14mm より小さい場合がございます。
※ハンドルバーエンドは SP 武川製のバーエンドを推奨します。

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
このステアリングハンドルは、ノーマルハンドル位置から絞り角、高さを調整し、ライディングポジションを変更しております。
軽量アルミ合金を使用し、カラーアルマイト処理をしております。
又、各ハウジング位置決めの穴加工済みですので、ボルトオンで取り付け出来るジクサー専用のステアリングハンドルバーです。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
◎純正のグリップエンドキャップは取り付け出来ません。ご了承下さい。
◎別売のアルミステアリングハンドル対応のハンドルバーエンドが必要となります。別途お買い求め下さい。
詳しくは、弊社総合カタログ又は WEB カタログにてご確認下さい。
http://www.takegawa.co.jp
◎左側ハンドルグリップとノーマルハンドルは、密着接着されており、ハンドルグリップの取り外しが困難です。取り付けには別途ハンドルグリップを用意して頂き、取り付けされる事を推奨します。
スズキ品番　57211-22D21-291：ハンドルグリップ
◎ハンドルの調整位置によっては、フロントブレーキホースとヘッドライトハウジングと干渉します。
一旦、フロントブレーキマスターシリンダーからブレーキホースを取り外し、ブレーキホースの取り回しを変更する必要があります。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■ハンドルバー両端部には、エッジ及びカエリ等がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。
（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

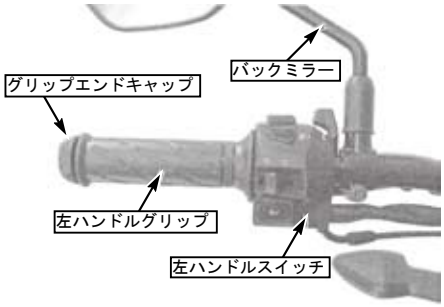
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■転倒などをした場合、必ず各部を点検しクラック等の異常が有る場合はそのまま使用せず、部品交換を行って下さい。
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

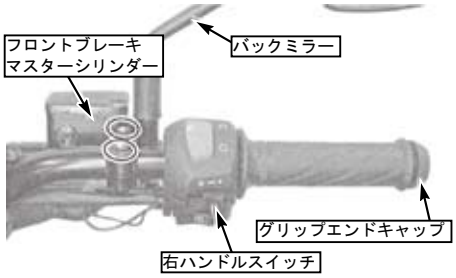
株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

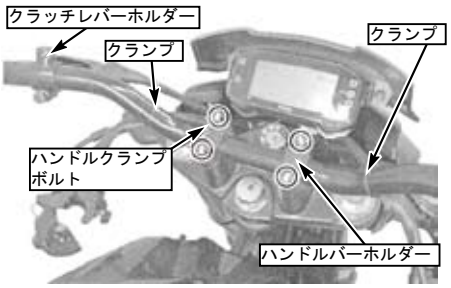
○ハンドル左側からバックミラー、左ハンドルスイッチ、グリップエンドキャップ、左ハンドルグリップをハンドルから取り外す。
※左ハンドルグリップの取り外しが困難な場合、左ハンドルグリップを別途用意して頂き左ハンドルグリップは切り取り作業を進めて下さい。



○ハンドル右側からバックミラー、フロントブレーキマスターシリンダー、右ハンドルスイッチ、グリップエンドキャップをハンドルから取り外す。

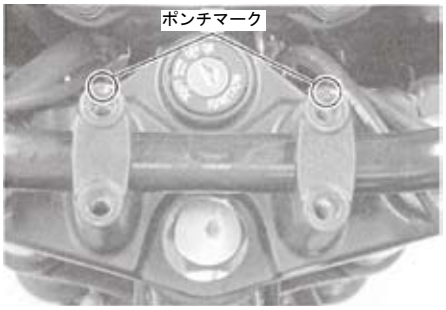


○クラッチレバーホルダーのボルトを緩め、ハンドルバーホルダー部のハンドルバークランプボルト４本、ハンドルバーホルダー、左右のクランプ、クラッチレバーホルダーを取り外し、ハンドルを取り外す。



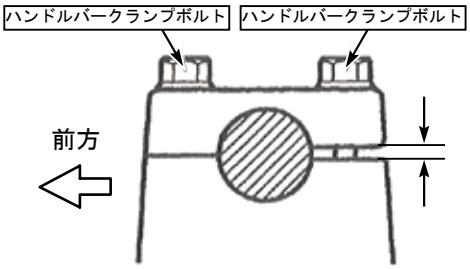
○キットのハンドルバーにクラッチレバーホルダーを取り付け、ハンドルバーをホルダー部にセットする。

○ハンドルバーホルダーのポンチマークを前方に向けセットし、ハンドルバークランプボルト４本で取り付ける。

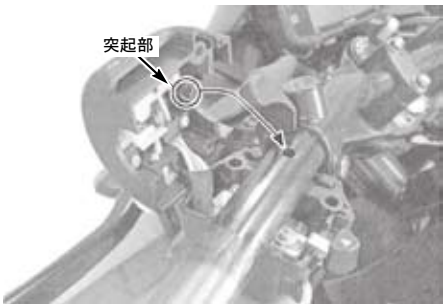


○ハンドルの位置を調整する。
○図の様に、ハンドルバーホルダー前方の合わせ面を合わせ、先に前方のハンドルバークランプボルトを規定トルクで締めた後、後方のハンドルバークランプボルトを規定トルクまで締め付ける。

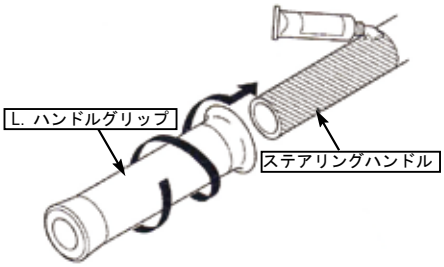
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ハンドルバークランプボルト
トルク：23N・m（2.3kgf・m）



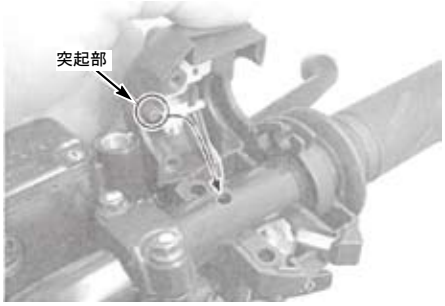
○左ハンドルスイッチの突起部をハンドルバーの穴に合わせて取り付ける。



○ハンドルバー左側のハンドルグリップ取り付け部外周に接着剤を薄く塗布し、ハンドルグリップを回しながら挿入する。
推奨接着剤：スズキボンド“A”又は
セメダイン #540

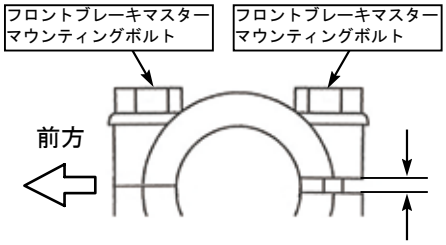


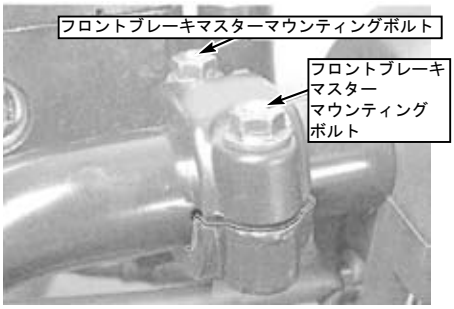
○右側ハンドルバーにフロントブレーキマスターシリンダーをハンドルバーに取り付ける。
○右ハンドルスイッチの突起部をハンドルバーの穴に合わせ取り付ける。



○フロントブレーキマスターシリンダーの位置を調整し、フロントブレーキマスターシリンダーホルダー部前方の合わせ面を合わせ、先に前方のフロントブレーキマスターマウンティングボルトを規定トルクで締めた後、後方のフロントブレーキマスターシリンダーマウンティングボルトを規定トルクまで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フロントブレーキマスターマウンティングボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）





■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

〇クラッチレバーホルダーの位置を調整し、クラッチレバーホルダーボルトを規定トルクまで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
クラッチレバーホルダーボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

〇再度、ハンドル位置、各レバーホルダーの位置を調整する。
〇調整した位置でフロントブレーキホースとヘッドライトハウジングが干渉する場合、ブレーキホースの取り回しを変更する。

・サービスマニュアルを参照しブレーキフルードを排出する。
・フロントブレーキマスターシリンダーからバンジョーボルト、ブレーキホースを取り外す。
・ブレーキホースバンジョーの位置を写真の位置にセットし、新品のシーリングワッシャを使用して取り付ける。

・ブレーキホースとヘッドライトハウジングとのクリアランスを確認し、バンジョーボルトを規定まで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト
トルク：23N・m（2.3kgf・m）

・サービスマニュアルを参照し、ブレーキフルードを補充し、エアー抜き作業を行う。
指定ブレーキフルード BF-4（DOT4）

〇使用するハンドルバーエンドの指示に従い、ハンドルバーエンドを取り付ける。
〇ハンドルを左右一杯に切り、ケーブル類、ハーネス類に無理な力が掛っていない事を確認し、ハーネス類をハンドルバーにクランプで固定する。
〇取り外したバックミラーを取り付ける。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。